

いなぎし
稲城市

けいかく あん
こども計画 (案)

えがお
～笑顔あふれる「こどもまんなか」のまち いなぎ
稲城～

がいようばん
(わかりやすい概要版)



© K.Okawara・Jet Inoue

れいわ ねん がつ
令和7年3月

いなぎし
稲城市



いなぎし けいかく 「稲城市こども計画」とは…

この計画は、稲城市が、すべてのこどもや若者が自分らしく 幸せに大きくな
って、安心してらせるように、どんな取り組みをしていくかを書いたものです。



けいかく 計画でやりたいこと

きほんりねん 〈基本理念〉

えがお いなぎ
～笑顔あふれる「こどもまんなか」のまち 稲城～

こどもたちが、これからも心も体も元気で 幸せにらせるような「こどもま
んなか社会」を作ることを目指します。



しゃかい 「こどもまんなか社会」とは

「こどもまんなか社会」というのは、こどもたちが安心して楽しく暮らせるよう
に、大人がみんなで協力して考え、助け合う社会のことをいいます。こどもの
声や気持ちを大切にしながら、みんなが 幸せに過ごせるようにするために、
一緒にたくさんアイデアを出していきます。



けいかく いつからいつまでの計画なの？

「稲城市こども計画」は、令和7(2025)年度から令和11(2029)年度ま
での5年間で 行います。

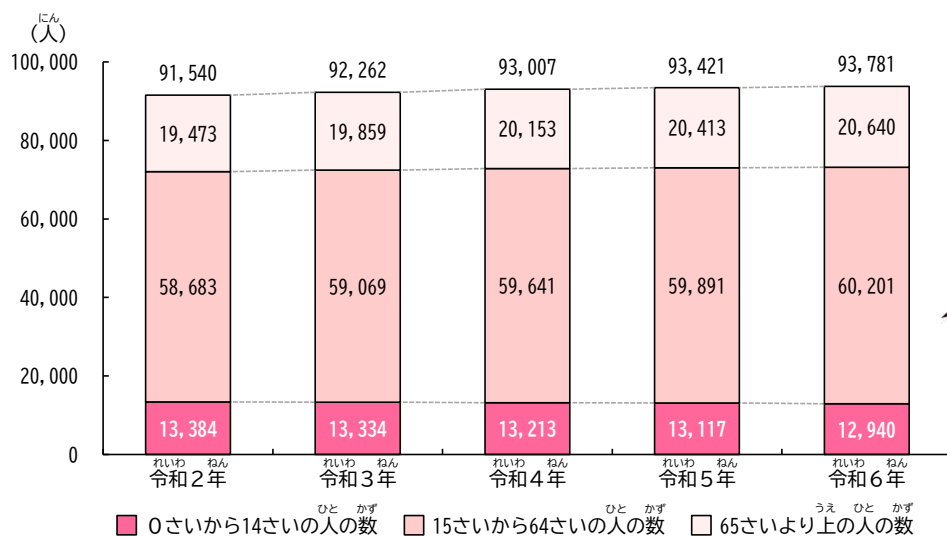
れいわ ねんど 令和7年度 ねんど (2025年度)	れいわ ねんど 令和8年度 ねんど (2026年度)	れいわ ねんど 令和9年度 ねんど (2027年度)	れいわ ねんど 令和10年度 ねんど (2028年度)	れいわ ねんど 令和11年度 ねんど (2029年度)
いなぎし けいかく 稲城市こども計画				



いなぎし す ひと かず 稲城市に住んでいる人の数

● いなぎし す ひと かず か 稲城市に住んでいる人の数はどうやって変わってきたか

れいわ ねん いなぎし す ひと かず にん れいわ
令和6(2024)年に稲城市に住んでいる人の数は93,781人です。令和2
ねん くら まいとすこ ふ
年と比べると、毎年少しずつ増えています。

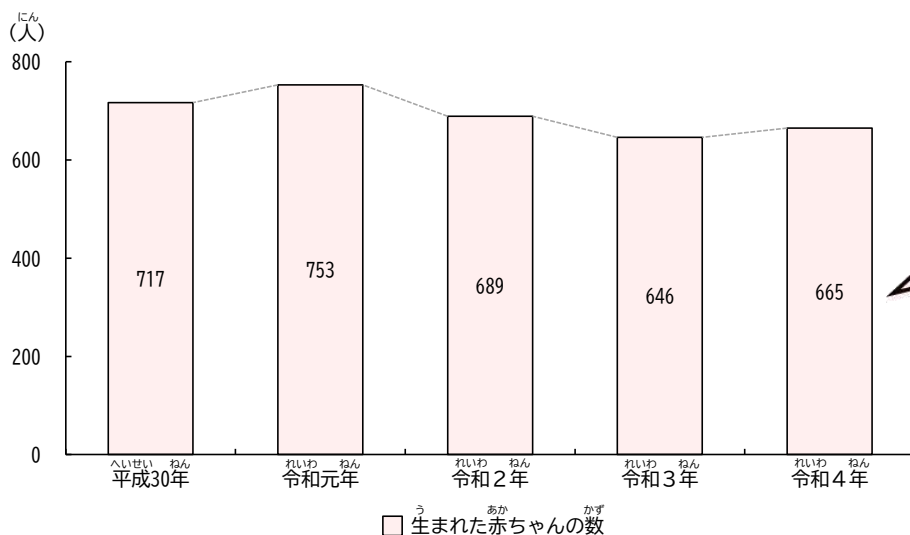


さいから さい ひと かず
0歳から14歳の人の数が、
すこ へ
少しずつ減っています。

かくねん がつついたち
(各年1月1日のとき)

● いなぎし う あか かず 稲城市で生まれた赤ちゃんの数

れいわ ねん いなぎし う あか にん へいせい
令和4(2022)年に稲城市で生まれた赤ちゃんは665人でした。平成30
(2018)年と比べると、ほとんどの年で少なくなっています。



かんせんしょう
コロナウイルス感染症が
ひろ れいわがんねん う
広がった令和元年から、生
まれる あか かず へ
まける赤ちゃんの数が減
っています。



こどもの意見^{いけん き}を聴^ききました

市役所^{しやくしょ}の人が、こどもたちの意見^{いけん き}を聴^きいて、市^しがやることに活^いかすために、こどもたちに安^{あん}心^{しん}できる場所^{ばしょ}や、居^い心^ご地^ち良^よい場所^{ばしょ}がどん^こなところか、そ^こして困^{こま}った時^じに相^{そう}談^{だん}できる人^{ひと}が^きいるかどうかを聴^ききました。

●聴^きき取^とりの結^け果^{っか}

(1) こどもの居場所^{いばしょ}について

こんな居場所^{いばしょ}があると良^よいな！

～よく行^いくところや心^こ地^こ良^ちいと感じ^{かん}る場所^{ばしょ}は？～



第1位

公園^{こうえん}(40.1%)

第2位

児童館・学童クラブ^{じどうかん がくどう}(39.2%)

第3位

通学路^{つうがくろ}(23.5%)

(2) 悩^{なや}み^みの相^{そう}談^{だん}支^し援^{えん}について

どんな人^{ひと}に相^{そう}談^{だん}したい？



第1位

学校^{がっこう}の先生^{せんせい}(48.6%)

第2位

学童・児童館^{がくどう}の大人^{じどうかん}(職^{おとな}員^{しょくいん})(25.0%)

第3位

スクールカウンセラー(23.5%)

●^き^と聴き取りから分かったこと

^{いなぎし}稲城市のこどもたちは、^{ちか}近くの^{こうえん}公園などを^{あんしん}安心して^{ばしょ}場所と^{かんが}考えていて、^{なや}悩みがある時は、^{とき}学校の^{がっこう}先生などに^{せんせい}相談^{そうだん}していることがわかりました。

こどもたちが^{あんしん}安心して^{こうえん}公園を^{つか}使えるようにし、^{なや}悩みがある^{とき}時にはいつでも^{そうだん}相談できるようにします。





たいせつ

もくひょう

きほんもくひょう

大切に^{たいせつ}する4つの目標^{もくひょう}（基本目標^{きほんもくひょう}）

きほんもくひょう

基本目標1 ^{ひとり}ひとり^{ひとり}に^{おう}応じた^き切れ^め目のない^{しえん}支援^{すいしん}の推進

- (1) こどもが^{あんぜん}安全に、^{あんしん}安心して^{ばしょ}いられる^{ようい}場所を用意します。
- (2) こどもを^{そだ}育てたり、こどもが^{べんきょう}勉強するのにかかる^{おかね}お金の^{ふたん}負担を減らします。
- (3) こどもが^{かあ}お母さんのおなかの^{なか}中^{なか}にいるときから、
大人^{おとな}になるまで、親子が^{おやこ}安心して^{あんしん}暮らせる^くようにサポートします。
- (4) 障害^{しょうがい}があってもなくても、すべてのこどもや^{わか}若い人たちが
安心して^{あんしん}暮らせる^くようにサポートします。
- (5) お父さんかお母さんが^{ひとり}一人でこどもを^{そだ}育てている^{そだ}おうちを
サポートします。

きほんもくひょう

わかもの

けんり

さいぜん

りえき

すいしん

基本目標2 ^{わかもの}こども・^{けんり}若者の^{さいぜん}権利と^{りえき}最善の^{すいしん}利益を推進

- (1) こどもや^{わか}若い人の^{けんり}権利が^{まも}守られるようにして、こどもや^{わか}若い人^{ひと}が
自分の^{じぶん}意見を^{いけん}言える^い場^ばをつくれます。
- (2) こどもが^{ぼうりよく}暴力を受けたり、^う嫌な^{いや}思いをし^{おも}たりしないよう、
たくさん^{おとな}の大人たちが^{きょうりよく}協力してこどもの^{あんぜん}安全^{まも}を守ります。
- (3) 生活^{せいかつ}に^{こま}困っているこどもやその^{かね}おうち^{ふたん}のお金の^へ負担を減らします。

基本目標3 子育てにやさしい環境の整備を推進

- (1) たくさんの緑と水にふれあい、みんなが仲良くなれる素敵なまちをつくり、そこでみんなが幸せを感じながら生活できるようにします。
- (2) 通学路や公園などで安全に過ごせるようにします。
- (3) こどもたちを犯罪や事故から守ります。

基本目標4 子育てに伴う喜びを実感できる地域づくりを推進

- (1) お父さんやお母さんが働きながら安心してこどもを産んで育てることができるように、お父さんもお母さんも一緒に子育てができる環境をつくれます。
- (2) こどもが仕事を体験したり、小さいこどもと関わったりする場をつくれます。
- (3) こどもやお父さん、お母さんの希望を大事にした教育のしくみをつくれます。
- (4) 地域で、いろいろなことを学んだり、体験したりできる場をつくれます。

inagicity



© K. Okawara - Jet Inoue